

道路管理の充実強化の取組について 冬期道路管理

令和元年度 道路管理に関する懇談会
第1回懇談会 参考資料

令和元年8月2日

1.道路管理に関する取組の経緯

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

- ◆平成25年3月1～3日暴風雪による被害発生を受けて、冬期異常気象時の被害防止・軽減に向けて取り組みを検討し、次年度冬期より実施。
- ◆道路利用者・地域住民へのアンケート調査、自治体や代表事業所（医療機関、地域産業など）、道路管理者へのヒアリング調査を実施し、取り組みによる効果の検証、改善策を検討。継続的に取り組みを強化。

年 度	北海道の対応		フォローアップ状況
	前 期	後 期	
平成24年度 (2012)		3月1日～3日暴風雪による被害発生	—
平成25年度 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> 『平成25年度道路管理に関する検討委員会』の設置 道路管理の充実強化に向けた提言書 	<ul style="list-style-type: none"> 同委員会での提言を受けた取り組みを実施 	<ul style="list-style-type: none"> 道路利用者・地域住民アンケート調査（稚内・網走・釧路） 自治体・消防ヒアリング調査（7市町、消防組合）
平成26年度 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度冬期の取り組み結果の確認 平成26年度冬期からの改善策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組みの継続・改善策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 道路利用者・地域住民アンケート調査（稚内・網走・釧路） 自治体ヒアリング調査（8市町） コンビニエンスストアヒアリング調査（5社） 道路管理者ヒアリング調査（7事業課・出張所）
平成27年度 (2015)	<ul style="list-style-type: none"> 『平成27年度道路管理に関する検討委員会』の設置 道路管理の充実強化に向けた提言書 	<ul style="list-style-type: none"> 同委員会での提言を受けた取り組みの継続、改善・追加策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 道路利用者・地域住民アンケート調査（全道） 自治体ヒアリング調査（2市町） 事業所ヒアリング調査（病院・JA・観光協会等10事業所）
平成28年度 (2016)	<ul style="list-style-type: none"> 平成25～27年度取り組み結果の確認 平成28年度冬期からの改善策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組みの継続・改善策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 道路利用者・地域住民アンケート調査（全道） 自治体・事業所ヒアリング調査（4市町、4事業所） コンビニエンスストアアンケート調査（情報提供協力20店）
平成29年度 (2017)	<ul style="list-style-type: none"> 平成25～28年度取り組み結果の確認 平成29年度冬期からの改善策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組みの継続・改善策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 道路利用者・地域住民アンケート調査（全道） 道路管理者ヒアリング調査（5事業課・出張所）
平成30年度 (2018)	<ul style="list-style-type: none"> 平成25～29年度取り組み結果の確認 平成30年度冬期からの改善策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組みの継続・改善策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 道路利用者・地域住民アンケート調査（全道） 道路管理者ヒアリング調査（1出張所）

2. 道路管理に関する具体的な取組 1/2

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

□ 平成25年度 道路管理に関する検討委員会

◆ 平成25年度冬期から①～⑥の取組を実施

<p>① 暴風雪時の通行規制</p> <p>▶ 予防的な通行規制の検討</p> <p>【短期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 特殊通行規制区間の設定と地域への周知・ 規制区間外の除雪強化 <p>【中長期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ より予防的な規制実施のための条件設定・高度化	<p>② 情報伝達の迅速化</p> <p>▶ i-Fax送着信の高速化</p> <p>▶ 着信状況の確認</p> <p>【短期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 規制情報の発信時間の短縮 → 入力作業の簡素化 → 入力端末の複数化・ 代替可能な機能確保 → 情報提供方法の多重化 (メールの活用)・ 着信状況の把握・確認 → リアルタイムな確認機能の追加 <p>【中長期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ i-Fax電子化・ 情報通信ツールの高度化	<p>③ リアルタイム情報の提供</p> <p>▶ 道路情報提供装置やカーナビゲーションシステムの活用</p> <p>【短期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 道路情報提供装置を活用し、気象警報等を表示・ (カーナビゲーションシステムの情報提供路線の拡充) <p>【中長期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ (VICSリンクの整備)・ (情報伝達の更なる高速化)・ (カーナビゲーションシステムの高度化)
<p>④ 情報発信拠点の拡充</p> <p>▶ コンビニエンスストアの活用</p> <p>▶ 情報提供に関する周知</p> <p>【短期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ コンビニエンスストアの情報発信拠点としての活用・ 防災無線・コミュニティFM等の市町村での取組み事例の周知 <p>【中長期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 情報発信拠点の更なる拡充・ 情報提供の高度化	<p>⑤ 情報表現の工夫</p> <p>▶ 分かりやすく、より危機感を伝えられる情報表現の検討</p> <p>【短期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ (情報表現の工夫) <p>【中長期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ (危機感のレベル化の検討)	<p>⑥ 平時の意識啓発</p> <p>▶ 悪天候時の運転や一酸化炭素中毒の危険性に関する啓発活動</p> <p>【短期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 既存の注意喚起パンフレットを活用した啓発活動・ (免許更新テキストへの掲載)・ (冬期防災に関する出前講座)・ (防災教育)・ (防災訓練) <p>【中長期の取組】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 継続的な啓発強化

2. 道路管理に関する具体的な取組 2/2

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

□ 平成27年度 道路管理に関する検討委員会

◆平成27年度冬期より①～⑥の取組を継続・強化と、⑦の取組を新たに追加して、道路管理を強化

① 暴風雪時の通行規制

▶ 予防的な通行規制の検討

【これまでの取組事項】

- ・特殊通行規制区間等の早めの通行規制の実施
- ・規制区間外の除雪強化
- ・特殊通行規制区間の周知強化

【強化する取組事項】

- ・現地に看板設置（継続）
- ・広報やHP等による周知強化
- ・段階的な通行規制解除の検討

④ 情報発信拠点の拡充

▶ コンビニエンスストアの活用
▶ 情報提供に関する周知

【これまでの取組事項】

- ・コンビニエンスストアの情報発信拠点としての活用
- ・市町村での取り組み事例紹介
- ・i-Faxの分かりやすい情報提供方法の検討

【強化する取組事項】

- ・広報やHP等による周知強化
- ・i-Faxの情報内容の改善の実施

② 情報伝達の迅速化

▶ i-Fax送着信の高速化
▶ 着信状況の確認

【これまでの取組事項】

- ・i-Faxによる通行規制情報の早期発信
- ・事前電話連絡先、i-Fax送信先の追加

⑤ 情報表現の工夫

▶ 分かりやすく、より危機感を伝えられる情報表現の検討

【これまでの取組事項】

- ・（情報表現の工夫）

【強化する取組事項】

- ・（新たなステージに対応した防災気象情報の提供）

③ リアルタイム情報の提供

▶ 道路情報提供装置やカーナビゲーションシステムの活用

【これまでの取組事項】

- ・道路情報提供装置による気象警報等の表示
- ・カーナビゲーションシステムの情報提供路線の拡充等の協議

【強化する取組事項】

- ・情報提供方法の周知強化
- ・テレビや情報手段の高度化に合わせた、多様な提供方法の検討

⑥ 平時の意識啓発

▶ 悪天候時の運転や一酸化炭素中毒の危険性に関する啓発活動

【これまでの取組事項】

- ・既存の注意喚起パンフレットを活用した啓発活動
- ・（冬期防災に関する出前講座）
- ・（防災教育、防災訓練）

【強化する取組事項】

- ・スタック防止や除雪への協力等の継続的な意識啓発

⑦ 除雪体制・連絡体制の整備

▶ 早期通行規制解除に向けた除排雪対応の検討

【これまでの取組事項】

- ・市町村・除雪業者への道保有機械の売り払い
- ・応援除雪のルール化
- ・連絡調整会議の更なる活用
- ・救助・救出機関（警察・消防）との連携強化

【強化する取組事項】

- ・優先確保ルートの設定・運用
- ・除雪体制の確保（**除雪車の計画的な更新・増強、除雪オペレーターの確保・育成**）
- ・除雪作業の進捗状況の関係機関との情報共有・情報発信

赤字：中長期の取り組み

3.平成30年度までの北海道の取組 1/2

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

取組	取組事項	取組年度	取組状況
① 暴風雪時の 通行規制	特殊通行規制区間の設定と地域への周知	H25	追加設定 2区間4.8km⇒28区間310.9km
	規制区間外の除雪強化	H25～	優先確保ルートの試行、応援除雪体制の構築（H27～）
	より予防的な規制実施のための条件設定・高度化（吹雪予測等）	H25～	吹雪予測システム（気象協会、吹雪丸）の運用・試行
	特殊通行規制区間の周知強化（現地に看板を設置）	H26～	全必要箇所を設置済（H27）、英語併記の検討（H29～）
	特殊通行規制区間の周知強化（道・市町村の広報、建管HP活用）	H26～	継続中
	通行止め区間内のスタック車両救出、緊急車両等通行のあり方検討	H26	スタック車両救出時の警察・消防との連絡協力体制の構築
	段階的な通行規制解除の検討	H27～	中標津標茶線等で部分的な通行規制解除を実施
② 情報伝達の 迅速化	通行規制情報の早期発信・代替機能・着信状況の把握・確認	H25	システム改良：発信時間の短縮、メール機能の活用等
	i-Fax電子化、情報通信ツールの高度化	H25～	中長期での検討
	事前の電話連絡	H26～	市町村を対象に要望に応じて追加（H27：15市町村、H28：6市町村）
	i-Fax送付先の追加	H26～	漁協など要望に応じて追加（H27：7箇所、H28：1箇所）
③ リアルタイム情報 の提供	道路情報提供装置による気象警報等の表示	H25～	「警報発表中」や「吹きだまり注意」などを交互表示、英語表記
	カーナビゲーションシステムの情報提供路線拡充	H25～	情報提供路線31路線⇒864路線
	情報伝達の高速化（オンライン）	H25～	VICSリンク登録路線864路線、オンライン化（H31.4）
	情報提供方法の周知強化（道・市町村の広報、建管HP活用）	H26～	継続中
	情報提供方法のさらなる工夫（テレビ・データ放送、登録制メール等）	H26～	NHKとの打合せ
④ 情報発信拠点 の拡充	コンビニエンスストアの情報発信拠点としての活用	H25～	i-Fax協力店舗 48店舗⇒1,043⇒1,195⇒1,032⇒844店舗
	防災無線・コミュニティFM等の市町村での取り組み事例の周知	H25～	継続中
	情報発信拠点の更なる拡充（ガソリンスタンド等）	H25～	コミュニティFMの協力拡充14局⇒17局、災害時放送要請協定（H28.12）
	情報提供の高度化（タブレット端末、Wi-Fi使用環境整備等）	H25～	中長期での検討
	情報提供方法の周知強化（道・市町村の広報、建管HP活用）	H26～	継続中
	i-Faxの情報内容の改善	H26～	システム改良：出張所毎に1枚で表示（H27.11）
	i-Faxの送信間隔の個別設定・送達確認機能の追加	H28	システム改良：送信先ごとに送信間隔を変更可（H28.11）

3.平成30年度までの北海道の取組 2/2

その先の、道へ。北海道

Hokkaido. Expanding Horizons.

取組	取組事項	取組年度	取組状況	
⑤ 情報表現の工夫	情報表現の工夫	H25～	「数年に一度の猛ふぶき」キーワードを使用した気象情報	
	情報表現のさらなる工夫	H27～	「新たなステージ」に対応した防災気象情報	
⑥ 平時の意識啓発	既存の注意喚起パンフレットによる啓発活動	H25～	ポスター・リーフレット・カード約100万部配布、データ配布	
	運転免許更新テキストへの掲載	H25	テキストに掲載	
	冬期防災に関する出前講座	H25～	関係機関との連携により実施	
	防災教育、防災訓練	H25～	関係機関との連携により実施	
	道・市町村広報、HP、テレビ等での広報強化	H26～	継続中	
	継続的な意識啓発（冬期のスタック防止、除雪への協力等）	H27～	継続中	
⑦ 除雪体制・連絡体制の整備	優先確保ルートの設定・運用	H27～	中標津管内で試行（ルート設定、4町ヒアリング、マップ配布）	
	除雪体制の確保	応援除雪	H27～	体制構築のためのルール化（中標津）
		雪捨て場の事前確保	H27～	臨時雪捨て場設定（中標津）
		拡幅除雪、管理除雪、警報発表前の除排雪	H27～	優先確保路線で実施（中標津）
		除雪車更新・増強、オペレーターの確保・育成等	H27～	中長期での検討
	除雪作業の進捗状況の関係機関との情報共有・情報発信	H27～	Faxによる情報提供試行（網走・釧路管内各6路線） 除雪機械へのGPS搭載・システム整備済（中標津）	